

## 2 事業者の取り組み～環境に配慮した事業活動を！

地域で事業活動を行う企業市民として、環境に配慮した事業活動を行いましょう。ごみになるものは、作らない、売らない、買わせないを基本にごみの問題を解決し、資源化を促進させましょう。

まずは、ごみの発生を減らそう！次に、再利用！さらに、できるだけリサイクルし、最後に残ったものを適正処理することで、ごみの減量やリサイクルを推進しよう。

取り組みやすい例をあげています。できることから、着実に進めていきましょう。

環境に関わる法律を守ろう

販売管理の徹底などにより、売れ残り（生ごみなど）を減らそう

買い物袋持参や簡易包装を推進しよう

食堂での箸は再使用可能なものにした  
り、割り箸の再資源化を促進しよう

環境に配慮した商品について、積極的に  
PRし、販売しよう

箸袋の簡素化、省略化に努めよう

備品類は、修理やクリーニングによる再  
利用を図ろう

発泡スチロール製のトロ箱は、返却して  
再利用に努めよう

衣料品のハンガーなどについては、統一  
化や再利用を図ろう

紙パックや食品トレイの回収拠点とし  
て、積極的に取り組もう

事務用品の再利用や納入業者による引  
き取り、再資源化を促進しよう

生ごみは、水切りをきちんと行うほか、  
堆肥化などリサイクルを検討しよう

---

裸売りや量り売りを促進しよう

顧客のニーズに応じたメニューを工夫し、食べ残しの削減に努めよう

びん・缶・ペットボトルは、リサイクルプラザに持ち込んで再資源化しよう

個人別ごみ箱を撤去し、ごみを出さない意識を定着させよう

チラシには再生紙や大豆油インクを使用するなど環境に配慮しよう

環境に配慮した商品を積極的に利用しよう

トイレットペーパー、筆記具、包装紙などの再生品を使用し、環境に配慮した事業所であることをPRしよう

両面コピーを基本とし、紙の使用量を抑えよう

紙布巾やペーパータオルなど使い捨て用品の使用を見直そう

紙類は分別して再資源化を進め、再生紙の利用を促進しよう。1つの店舗では量が少なくても支店や商店街などいくつかの店で協力するなどして、再資源化を進めよう

備え付けの石けん、シャンプーなどについて内容を簡素化したり、詰め替え方式のものを採用しよう

### 3 市の取り組み～地域の取り組みを応援します！

市は、市民・事業者と協働して、地域で行われるごみ減量やリサイクルが円滑に推進できるよう、相互の調整に力を注ぐほか、地域の見本となるよう、自らも率先してごみの減量・リサイクルの推進に取り組めます。

#### (1) ごみ減量化計画の策定と減量施策の事業実施

ごみ減量化計画で掲げる 12 項目 44 事業に基づき、積極的にごみの減量・リサイクルの推進に関する事業展開をする中で、環境や社会情勢を踏まえた進行管理を進めます。

#### (2) 市民・事業者に対する意識啓発

ごみの減量・リサイクルの推進を効果的に進めるために、全 81 町内会を対象とした出前講座の開催や、事業者訪問など、市民・事業者に対する意識啓発を積極的に行います。

#### (3) 減量施策の事業推進体制の確立

各町内会や石狩市衛生団体連合会、いしかり・ごみへらし隊などをはじめ、各種団体と連携し、各種ごみの減量・リサイクルの推進にかかる施策を実施するための推進体制を確立します。

#### (4) 市民・事業者に対する情報提供

市民・事業者が積極的にごみの減量・リサイクルの推進活動を円滑に行えるように、ごみ分別辞典の作成や、広報やホームページの充実など各種媒体を利用して情報を提供します。

#### (5) エコマーク・グリーンマークなどの再生品利用の率先実行

本市では、環境にやさしい市役所を目指し、平成 14 年 6 月に ISO14001 を取得しました。また、市が調達する物品などにおいて、環境負荷を可能な限り低減したものを優先して購入することを目的とした「石狩市グリーン購入推進方針」を制定し、平成 15 年 4 月より施行します。今後は、これらの方針に基づき、省資源の推進や積極的な再生品の利用に努めます。